

湊川相野学園 ニュース

発行:2019年2月
湊川相野学園理事長室会

51

No.



湊川相野学園

「藤本まり子氏が法務大臣表彰されました。」

湊川相野学園同窓会長でもある 藤本まり子さんが、永年にわたり人権擁護委員として人権の擁護と人権思想の普及高揚に貢献された功績に対して、法務大臣表彰をお受けになりました。

人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受けて、人権が尊重されるように啓発活動や人権相談などを行っています。藤本さんは「相談者の話をよく聞くことが一番大切なことだと思います。人と人の関わりですから、この相談にアドバイスするにはどのような立場の人が必要か慎重に判断して弁護士などの専門家と一緒に対処することもあります。根気のいる活動ですが、いつも背中を押してくれるのは当学園校祖幸田たま先生の「誠を以て貫き通す」という言葉です。」と話されました。当学園関係者も今回の表彰は、嬉しいことであり、また誇りでもあります。おめでとうございます。

三田松聖高等学校「女子バレーボール部・少林寺拳法部 近畿大会報告」

■女子バレーボール部

3年連続出場となった今年度の近畿私学高等学校バレーボール選手権、12月22日の大会初日は、出場32校が8グループに分かれてのリーグ戦が行われました。本校は、Nグループで2勝【対和歌山信愛(●)、対綾羽(○)、対履正社(○)】をあげ2位通過で2部決勝トーナメントに進出しました。翌日、兵庫県立総合体育館で行われた全国私学大会への出場権のかかった大阪緑涼高校との一戦に惜しくも敗れてしまいました。

キャプテンの藤原のぞみさんの談話です、「近畿の舞台でも堂々と戦い抜くことができ、チームは大きく成長できたと思います。あと一步で全国大会を逃してしまった悔しさをバネに、来年こそは全国大会に出場できるように頑張りたいので、応援よろしくお願いします。」



■少林寺拳法部

12月22日～23日に、和歌山県白浜町立総合体育館で行われた、第36回近畿高等学校少林寺拳法大会「兼 第22回全国高等学校少林寺拳法選抜大会出場資格選考会」に1年生山田剣太郎君(規定単独演武の部)と2年生江川愛翔君(自由単独演武の部)の2名が出場しました。規定演武は4級以下の者との規定が有り、高校から始めた選手が規定課題をどれだけ正確に演武するかで採点されます。山田君は、練習成果を発揮し予選通過を果たし、決勝へと駒を進めました。江川君も良く健闘しましたが、有段者が多く出場した部門であり、力及ばず次に進むことはできませんでした。

過去4名、全国選抜大会へ出場した経験を持つ少林寺拳法部、来年は是非出場者が輩出できるよう精進してほしい。



短大附属北摂第一幼稚園「豆まき」



3日の節分を前に豆まきを通して防災意識を高める目的で2月1日三田市消防本部の職員が赤鬼・青鬼に扮して同園を訪れました。園児約240人が大騒ぎしながら豆に見立てた紙のボールを投げて退治?しました。悪い子はいないかー、火遊びはしていないかーなどの大声に、園児たちは怖がりながら絶対にしめんと誓っていました。後で鬼が優しい鬼とわかると仲良しになり、楽しい一日になりました。

湊川相野学園「駐車場完成」

学園所有の駐車場用地を確保したい計画を持っておりましたが、このたび地域の方々のご協力により用地を取得することができ、駐車場としての整備が完了いたしました。これからは進学説明会や公開講座、市民大学等いろいろな催しに利用していきたいと思います。(駐車場台数97台)

